

様式A (6) (厚生労働科学研究費
厚生労働行政推進調査事業費) 補助金事業実績報告書

令和元年5月27日

厚生労働大臣
(国立医薬品食品衛生研究所長) 殿
(国立保健医療科学院長)

(研究代表者又は補助金の交付を受ける研究分担者)

研究者の住所	〒466-8560 名古屋市昭和区鶴舞町 65 番地
所属機関名	名古屋大学医学部附属病院
部署・職名	医療の質・安全管理部 教授
氏名	長尾 能雅 印

交付決定日及び文書番号：平成30年3月30日 厚生労働省発医政0330第15号

補助事業名 : 平成30年度

厚生労働科学研究費
厚生労働行政推進調査事業費

補助金 (地域医療基盤開発推進研究事業)

研究課題名 (課題番号) : 医療安全管理体制の可視化と人材育成のための研究 (H30-医療-一般-007)
研究実施期間 : 平成30年4月1日から令和2年3月31日まで
2年計画の1年目

上記補助事業について、厚生労働科学研究費補助金等取扱規程 (平成10年4月9日厚生省告示第130号) 第16条第1項の規定に基づき下記の書類を添えて報告します。

記

1. 収支決算書 (別紙イ)
2. 取得設備・備品一覧表 (別紙ロ)

作成上の留意事項

1. 宛先の欄には、規程第3条第1項の表第8号及び第24号の右欄に掲げる一般公募型及び若手育成型については国立保健医療科学院長、同表第23号の右欄に掲げる一般公募型及び若手育成型については国立医薬品食品衛生研究所長を記載する。
2. その他
 - (1) 手書きの場合は、楷書体で記入すること。
 - (2) 金額等は、アラビア数字で記入すること。
 - (3) 日本工業規格A列4番の用紙を用いること。各項目の記入量に応じて、適宜、欄を引き伸ばして差し支えない。

(別紙イ)

収支決算書

(1) 総括表

厚生労働科学研究費補助金							
交付決定額			直接経費 実支出額	間接経費 譲渡額			
合計 (a+b)	直接経費 (a)	間接経費 (b)					
4,300,000 円	3,308,000 円	992,000 円	2,486,000 円	992,000 円			
費目別収支決算表							
	直接経費内訳					間接 経費 譲渡額	合計
	物品費	人件費・ 謝金	旅費 (うち外国 旅費)	その他 (うち委託 費)	計		
交付決定額	円 1,500,000	円 400,000	円 1,000,000 ()	円 408,000 ()	円 3,308,000	円 992,000	円 4,300,000
総事業費	円 1,403,241	円 0	円 736,680 ()	円 346,192 ()	円 2,486,000	円 992,000	円 3,478,000
補助金対象 経費 実支出額	円 1,403,241	円 0	円 736,680 ()	円 346,192 ()	円 2,486,000	円 992,000	円 3,478,000
補助金 所要額							円

収入	補助金	円 4,300,000	自己資金	円 0	その他	円 0

(2) 研究者別内訳

研究者			直接経費		間接経費 譲渡額	備考
所属機関・ 部局・職名	氏名	研究者番号	交付申請書に記 載の補助金額	実支出額		
名古屋大学医学部附 属病院・医療の質・安 全管理部・教授	長尾 能雅	10523045	2,908,000	2,086,000	992,000	
自治医科大学附属さ いたま医療センタ ー・教授	遠山 信幸	10265283	0	0	0	
北海道大学病院・医療 安全管理部・教授	南須原 康行	30322811	0	0	0	
三重大学医学部附属 病院・医療安全・感染 管理部・教授	兼見 敏浩	30362346	0	0	0	
北里大学・医療の質・ 安全推進室・看護師	荒井 有美	10728794	0	0	0	
東京医科大学・医療安 全管理室・講師	浦松 雅史	00617532	0	0	0	
名古屋大学医学部附 属病院・医療の質・安 全管理部・講師	深見 達弥	306322202	0	0	0	
名古屋大学医学部附 属病院・医療の質・安	梅村 朋	90581413	0	0	0	

全管理部・助教 名城大学・薬学部・准 教授	田辺 公一	30709704	400,000	400,000	0	
名古屋大学医学部附 属病院・医療の質・安 全管理部・研究員	植村 政和	50819125	0	0	0	
計	10名		3,308,000円	2,486,000円	992,000円	差 額 822,000 円は翌年 度へ繰越 し手続き 済み

※（２）は、研究分担者が不在の場合は削除すること。

作成上の留意事項

- 各欄の記入については、交付申請書に相当欄がある項目は、それに準ずること。また、交付決定額の各欄について、経費変更が承認された場合は、承認後の額を記入すること。
- 消耗品及び旅費において他の経費を加えて合算使用を行った場合は、「補助金対象経費実支出額」欄には、合算する他の経費の額は含まないこと。
- 「旅費」の内数として、下段カッコ書きで「外国旅費」の金額を記載すること。また、外国旅費を使用した場合には、外国旅費記録書（別紙１）を添付すること。
- 「その他」の内数として、下段カッコ書きで「委託費」の金額を記載すること。また、委託費が直接経費の５０％を越える場合は、その理由書を添付すること。
- 「(1)総括表」の「収入」の「その他」の欄の額は、研究事業に対する指定寄付金のほか、研究事業で取得した物品のうち不用となった物品の当該年度における売払代金及び補助金の交付により生じた預金利息等も含まれること。
- 「補助金所要額」欄の額は、「交付決定額」、「総事業費」から「収入」の「その他」を差し引いた額及び「補助金対象経費実支出額」のうち、いずれか少ない額を記入すること。なお、千円未満の端数がある場合は、その端数は切り捨てること。
また、研究代表者は、当該研究課題に係る研究代表者及び補助金の交付を受ける研究分担者が精算を要する補助金額の総額を、精算所要額総括書（別紙２）に記載し添付すること。
- その他
 - 手書きの場合は、楷書体で記入すること。
 - 金額等は、アラビア数字で記入すること。
 - 日本工業規格A列４番の用紙を用いること。各項目の記入量に応じて、適宜、欄を引き伸ばして差し支えない。

(別紙ロ)

取得設備・備品一覧表

(1) 補助事業において取得・製造した設備・物品

名称	仕様	数量	取得等年月日	製造・取得価格	設置場所(住所)	備考
Dell Precision T7910	インテル® Xeon® プロセッサ E5-2687W、メモリ 128GB、ストレージ 4.5TB	1	平成30年8月23日	DELL・999,900円	名古屋大学医学部 附属病院医療の質・安全管理部(名古屋市昭和区鶴舞町65番地)	

作成上の留意事項

1. 取得設備・備品の計上について
製造又は取得した単位毎に計上する。ただし、設備・備品に組み入れられたものであっても、単体でも使用できる備品については、一品毎に内訳として計上する。
2. 製造・取得価格について
50万円以上の設備・備品を計上する(据付費及び付帯経費は除く)。
3. 計上した設備・備品を所属機関へ無償譲渡するに当たっては、「厚生労働科学研究費補助金等により取得した財産の取扱いについて」(平成14年6月28日厚科第0628003号厚生科学課長決定)に基づき、必要な事務手続に遺漏がないよう留意すること。

(2) 補助事業において効用の増加がなされた設備・備品

名称	仕様	数量	効用の増加年月日	設備・備品の額		設置場所(住所)	備考
				増加前	増加後		

作成上の留意事項

1. 効用の増加がなされた設備・備品の計上について
効用の増加がなされた設備・備品毎に計上する。ただし、設備・備品に組み入れられたものであっても、単体でも使用できる備品については、一品毎に内訳として計上する。
2. 設備・備品の額について
50万円以上の効用の増加がなされた設備・備品を計上する(据付費及び付帯経費は除く)。
3. 計上した設備・備品を所属機関へ無償譲渡するに当たっては、「厚生労働科学研究費補助金等により取得した財産の取扱いについて」(平成14年6月28日厚科第0628003号厚生科学課長決定)に基づき、必要な事務手続に遺漏がないよう留意すること。

外国旅費記録書
(実績報告書添付用)

研究者名： _____

研究課題名： _____

日程	旅行者名等		訪問機関名	目的及び成果
	氏名	所属機関名		

※ 1 行程ごとに記載すること。

※ 1 行程につき、複数の者が旅行した場合は、「旅行者名等」に旅行した者全てを記載し、複数の機関を訪問した場合は、「訪問機関名」に訪問した機関全てを記載すること。

※ 「所属機関名」及び「訪問機関名」には、機関名の横にカッコ書きで機関の所在地（都市名等）を記載すること。

※ 天災その他事故によりやむを得ず 1 行程が 2 週間の期間を超えた場合には、厚生労働大臣等が認めた最小行程を補助対象とする場合がある。

※ 必要に応じて、適宜、行を追加すること。

精 算 所 要 額 総 括 書
(実績報告書添付用)

研究代表者名：長尾 能雅

研究課題名：医療安全管理体制の可視化と人材育成のための研究

上記の研究課題について、国庫補助金の精算所要額の総額は以下のとおりである。

精算所要額（総額）：金 3,078,000 円也（うち間接経費 992,000 円）

(研究者別内訳)

① 研究者名 (研究代表者及び補助金の交付を受ける研究分担者)	② 分担した研究項目	③ 所属研究機関及び職名	④ 精算所要額 (千円)	⑤ うち間接経費 (千円)
長尾能雅	全般	名古屋大学医学部附属病院教授	3,078	992

※研究代表者が代表して作成し、様式A(6)に添付して提出すること(補助金の交付を受ける研究分担者がいない場合も作成のうえ、提出すること)。

※当該研究課題について、研究代表者及び補助金の交付を受ける研究分担者が精算を要する補助金額の総額を記入すること。